

全国特定地域づくり探訪

●働き手を確保するために組織化、他分野事業者との連携で地域発展に貢献

星の清里協同組合

住 所 〒943-0523 新潟県上越市清里区棚田239番地

T E L 025-528-7131

設 立 令和4年4月4日

組合員数 8名

出 資 金 800,000円

組合員の業種 耕種農業、肉用牛生産業、食料品製造業、生活関連サービス業を行う事業者、造園工事業、他に分類されない非営利的団体

設立の動機・背景

新潟県上越市清里区は中山間地域に位置し、主産業は棚田による稲作である。一般社団法人籾池農業振興会（以下「振興会」）を中心に農業者・農業法人によるさまざまな団体を結成して農業振興、地域振興を行ってきた。平成30年からは「清里一農場化計画」構想のもと、有限会社グリーンファーム清里を中心として清里区の農業法人の連合体をつくり、圃場の整備、経営品目の多目化、スマート農業などを推進している。同計画達成に向けて、土地の確保や設備投資のめどは立ってきたものの、働き手を確保する仕組みづくりが課題となってきた。そうした課題を解決するため、特定地域づくり事業協同組合制度に着目し組合を設立した。



創立総会

主な事業内容とその成果

設立時の従業員確保については、地域にチラシを配布し募集を行った。農業は季節や環境に依存するため、仕事や生活環境の特性を理解し、順応することが重要になるが、そのため、仕事や生活環境を見極める期間として、試用期間を一年と長めに設定している。

人材育成については、設立当初、組合事務局と

地域おこし協力隊を兼任する経験者がキャリアコンサルティング担当をしております、入社時



清里地区の風景

にキャリアアップ研修を行った。日常業務は派遣先でのOJT研修が中心となるが、時間的余裕がない派遣先においては、別の派遣先（例：有限会社グリーンファーム清里）の研修と一緒にするなど、互いに補完しながら育成する。

これらの調整や運営に関しては、農作業の合間の交流において情報を共有し、設立当初については、毎月5日開催の「星の会議（勉強会）」で意思決定を行った。

今後の展開

現在は水稲が中心だが、各組合員の繁忙期と閑散期が重なるため、派遣先の組み合わせが難しく、組合員のなかには、園芸や畜産などの他分野に業務を拡大し多角化する動きもある。仮にこのような意識が拡大すれば、通年で仕事が提供できるので、組合活動の活性化に期待ができる。

また、組合としては、他分野事業者との連携を視野に入れて事業拡大を目指しているが、組織化したことにより協力が得やすくなるなど交渉力が高まり、より地域の発展に貢献できている。今後も地域に根ざした活動を続けていきたいと考えている。



組合URL

<https://hoshinokiyosato.jimdofree.com/>